

平成22年度第5回公立大学法人熊本県立大学理事会  
議事録

日時：平成23年3月24日（木）午後2時30分～午後3時50分

場所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出席：理事長 蓑茂寿太郎  
副理事長（学長） 古賀 実  
理事（副学長） 半藤英明  
理事（事務局長） 益田和弘  
理事 横田 剛  
監事 千歳睦男

欠席：なし

事務局：三角事務局次長、馬場総務課長、林田教務入試課長、高橋学生支援課長、阪本企画調整室長、枝國地域連携センター事務長、田中学術情報メディアセンター事務長、川上総務課総務班長、林企画調整室主幹

1 開会（進行：三角事務局次長）

2 理事長あいさつ

3 議題（議長：蓑茂理事長）

（1）審議事項

① 「もっこすプラン2011」について

事務局から、資料1に基づき、「もっこすプラン2011については、前回12月の理事会で審議いただいた策定方針に基づき、中期計画の達成度等を踏まえて作成した。本日は、先に開催された教育研究会議、経営会議での意見を踏まえて内容を見直した項目を中心に説明したい」との説明があり、その上で各項目の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 平成23年度予算（案）について

事務局から、資料2に基づき、「予算規模は、収入、支出とも2,434,014千円で、前年度比79,685千円の増である。概要は、収入予算は定員増により授業料は増加。文部科学省の「大学生の就業力育成支援事業」の採択により補助金を計上。支出予算は、教育研究費は前年度以上を確保。自己収入に合わせて熊本県立大学未来基金を5,000千円活用してCPDセンターを新設する。また、教育研究等環境整備目的積立金を活用して計画的な施設改修、研究機器の更新を行う。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 教員採用に係る枠取りについて

古賀学長から、資料3に基づき、「文学部の退職教員の補充ならびに新たな学科展開を図るための枠取り。専門分野は日本思想史で職位は准教授又は講師。採用時期は平成24年4月1日を予定している」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## (2) 報告事項

### ① 第2期中期計画について

事務局から、資料4に基づき、「検討に当たっての基本方針を“スリム化”と“明確化”とし、検討体制については、理事会、経営会議、教育研究会議の下に、新たに第2期中期計画策定委員会並びにその下に教育研究検討部会と大学アドミニストレーション検討部会を設置する。さらに、部会の下に5つの戦略検討グループを設置する。スケジュールは、10月を目途に素案となる策定委員会案を作成し、最終的には平成24年2月に中期計画を作成し県に認可申請を行う予定である」との報告があった。

### ② 総合管理学部情報管理コース長の選考について

古賀学長から、資料5に基づき、「総合管理学部の松野情報管理コース長から辞任の申し出があったことから、熊本県立大学総合管理学部コース長選考規程に基づきコース長を交替するもの。新たなコース長として、宮園博光教授を選考した」との報告があった。

### ③ 教員の採用について

古賀学長から、資料6に基づき、「環境共生学部の教員5名の採用報告である。専門分野及び職位は、環境素材学の教授、海洋資源学の講師、環境分析化学の助教、環境生理学の准教授、給食経営管理学の助手である。採用時期は全て平成23年4月1日である」との報告があった

### ④ 特任教授・特任准教授の任用について

古賀学長から、資料7に基づき、「文部科学省の大学生の就業力育成支援事業に採択された学生GP事業を推進するため、特任教授を平成23年1月11日に、特任准教授を同3月17日に採用した。任期は1年で、補助事業の事業期間である平成27年3月末日を超えての契約の更新は行わない」との報告があった。

### ⑤ プロパー事務職員の採用について

事務局から、資料8に基づき、「大学特有の専門知識を習得し、事務組織の核となる人材を確保するため、平成23年度から平成27年度までの5年間の採用計画に基づき、平成23年4月1日から法人独自の事務職員を2名採用する」との報告があった。

## 4 その他

- 事務局から、「今年度に財団法人大学基準協会の認証評価を受け、平成23年3月11日付けで大学基準に適合していると認定された」との報告があった。
- 次回の平成23年度第1回理事会は、平成23年6月23日（水）午後2時30分から開催することを確認した。

## 5 閉会

以上